

「国土交通省公共工事コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2)計画・設計から管理までの各段階における最適化 [1] 計画・設計の見直し 】

## 軟弱な粘性土の有効利用

**工事名：**札幌飛行場エプロン改良工事

**概要：**本工事はアスファルト舗装の老朽化に伴い、既設の舗装・路盤を撤去し、支持力の低下した路床を改良した後、舗装・路盤を施工する工事である。  
従来は、支持力の低下した軟弱な路床材を除去し、良質な路床材(砂、火山灰等)で置き換えて、舗装・路盤を施工していたが、除去した路床材を有効利用するために、セメント・火山灰等の土質改良材を添加して、所定の支持力まで回復させ再利用するものである。

**効果：**

- ・ 除去した土砂の運搬・処分費及び土砂購入費が不要になり、資源の有効利用が図られた。
- ・ 土工が、**104百万円**から**16百万円**に縮減。  
(縮減額 88百万円、縮減率約 85%)



土質改良機